

三郷市DX推進ビジョン

(概要版)

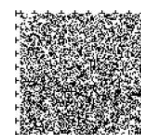
DXで輝く、選ばれるまち田園都市みさと
～住むほどに魅力が広がる、地域を愛し選ばれるまち～



令和6年3月
三郷市



右のマークは音声コード
「Uni-Voice」です。専用
アプリなどで読み取ると、
内容を音声で聞くことが
できます。



三郷市DX推進ビジョン 策定の目的・趣旨

DX推進ビジョン策定の目的・趣旨

インターネットやスマートフォンをはじめとした情報通信技術（ICT）の発展は、私たちの生活に大きな変化をもたらしてきました。様々な制約の解消や、場所や時間にとらわれないライフスタイルの実現といった形で、超スマート社会（Society 5.0）の実現が期待されています。

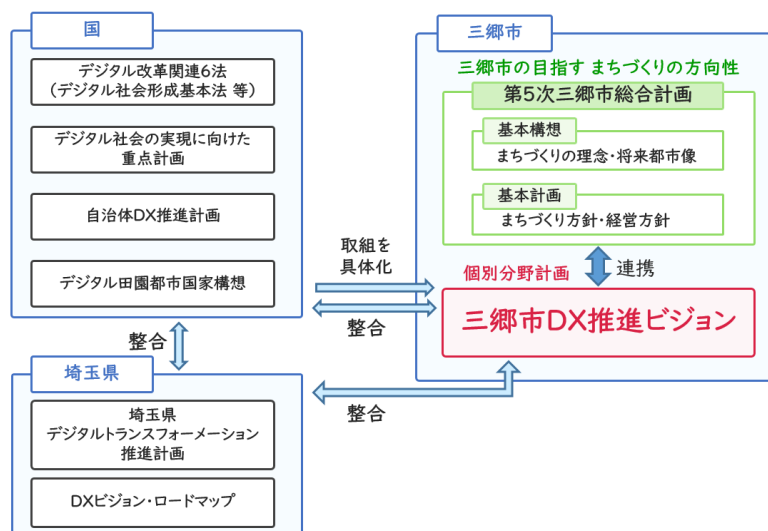
現在我が国が抱える急速な人口減少や行政のデジタル化の遅れといった各種課題を解決し、更には Society 5.0社会を実現するため、国はデジタル技術の活用が社会や人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変革させる「デジタルトランスフォーメーション」（DX）を推進し、行政サービスに限らず、社会全体で多くのデジタルサービスが連携する社会を目指して取り組んでいます。

本市においても市民の利便性向上と行政運営の効率化に取り組み、市民サービスの向上を加速させるため、DX推進に関する方向性や基本的な考え方を示す「三郷市DX推進ビジョン（以下「本ビジョン」という。）」を策定しました。

ビジョンの位置付け

本ビジョンは、第5次三郷市総合計画に定める将来都市像の実現に向けた各分野の施策について、デジタル技術を取り入れながら推進していくための指針として位置付けます。

また、本ビジョンは、国がデジタル社会の実現に向けて定めた各種計画や、埼玉県が策定した「DXビジョン」等とも整合を図りつつ取り組んでいくものとします。



計画期間

本ビジョンの計画期間は、令和6年度（2024年度）から令和12年度（2030年度）までの計7年間とします。デジタル技術の進化は日進月歩であるため、本市の取組も時代の潮流に合わせて柔軟に対応していくため、個別取組の工程は定めないものとします。なお、毎年度、次年度の重点取組を定めるとします。

	令和4年度 (2022年度) 以前	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)
第5次三郷市総合計画	(前期基本計画) 令和3年度～令和7年度				(後期基本計画) 令和8年度～令和12年度				
三郷市DX推進ビジョン			令和6年度～令和12年度						

本ビジョンの基本理念

DXを推進することで、市全体の暮らしを より良いものへ変革し、市全体のデジタル化を実現するために、本ビジョンの「基本理念」を以下のとおりに定めます。

DXで輝く、選ばれるまち田園都市みさと ～住むほどに魅力が広がる、地域を愛し選ばれるまち～



DXとは デジタルトランスフォーメーション (Digital Transformation) の略で、デジタル技術を活用することにより、仕事の進め方やサービスのあり方等を、より良いものへと変革することを指します。



三郷市におけるDX推進

「基本理念」の実現に向け、本市のデジタル化を推進するための3つの方向性を「基本方針」として定めます。

本ビジョンの基本理念

DXで輝く、選ばれるまち田園都市みさと
～住むほどに魅力が広がる、地域を愛し選ばれるまち～



基本方針（本市のデジタル化を推進するための3つの方向性）

基本方針1

みんなが便利で
快適なまちのDX

基本方針2

みんなにやさしい
市役所のDX

基本方針3

デジタルで
安全な未来をともに

基本方針1

みんなが便利で快適なまちのDX

デジタル技術やデジタルによるサービスは人々の生活を便利にすることから、その利用に際し、難しさや煩わしさを感じることは望ましくありません。本市のDXは、人にやさしいサービス・人にやさしいデジタル化であるべきと考えています。

デジタル技術の利活用により人々の生活がより良いものとなるよう、一人ひとりのニーズに寄り添い、誰もがデジタル化の恩恵を実感できるようにする取組を進めます。

主な取組内容

- 市民一人ひとりの生活に寄り添った行政サービス
- 行政手続のオンライン化
- 窓口のデジタル化
- 多様な情報発信手段の活用（幅広く、グローバルな情報配信）
- キャッシュレス化の推進
- マイナンバーカードの利活用促進
- 防災・防犯対策におけるデジタル技術の活用



基本方針2

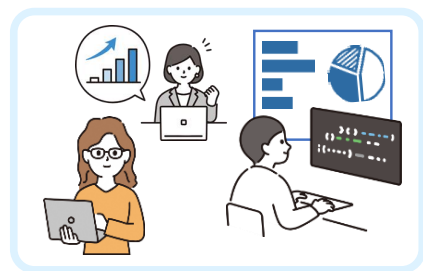
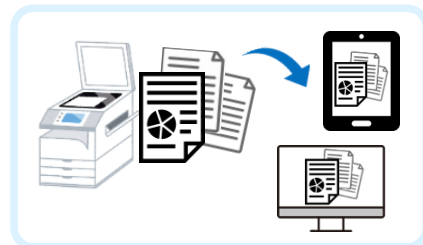
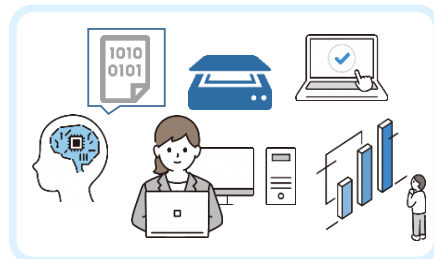
みんなにやさしい市役所のDX

デジタル技術の活用により市役所の業務改革・業務改善を行い、業務効率向上及び職員の働き方改革を進めるとともに、より良い市民サービスの提供に取り組みます。

市民の利便性をより一層高めるためのデジタル技術の活用に加え、行政事務の効率化を進めることで、すべての人と行政がつながり、より身近でやさしい市役所となることを目指します。

主な取組内容

- 業務システムの標準化・共通化
- AI等最新デジタル技術の利用促進
- 業務効率化に向けた取組
- デジタル技術を活用した効率的なインフラ管理
- ペーパーレス化の推進
- デジタル人材の確保・育成
- オープンデータ活用の推進
- 柔軟な働き方の推進、働き方改革



基本方針3

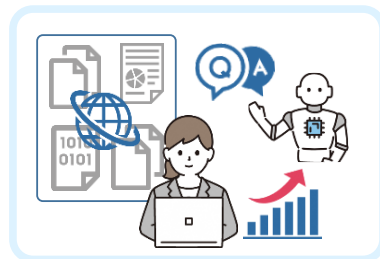
デジタルで安全な未来をともに

デジタル技術の利活用が得意な人もそうでない人も含め、すべての人がデジタル化の恩恵を享受できるように、またサイバー攻撃等への対策など安心安全に生活を送るために必要な知識を習得できる環境整備等に取り組みます。

市民の暮らしをより良いものへ変革し、すべての人がいつでも・どこでもデジタル技術の恩恵を享受できるように、分かりやすく、安全なデジタル化を目指します。

主な取組内容

- デジタルデバイド対策推進
- 地域社会のデジタル化 (Wi-Fiスポット整備等)
- 先進デジタル技術の活用
- セキュリティ対策の徹底



DX推進に向けた重点取組事項

デジタルデバイド対策推進

デジタル技術の活用により様々なシステムが急速に変化の中で、「デジタル技術を扱える人」と「デジタル技術が苦手な人」との間等でデジタルデバイドが生じてしまう可能性があります。

そのような問題を防ぐため、デジタルデバイド対策として、デジタル技術を扱う際の障壁を排除することが重要です。例えば、デジタル技術の理解や機器操作スキルが不足している方には、身近な場所で相談や学習ができる環境を整備することが必要であるなど、それぞれどのようなサービスが求められているかを適切に把握し、的確に対応していくことが必要です。

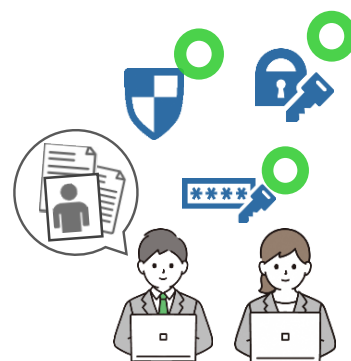
今後、デジタルデバイド対策に取り組むにあたっては、市民のニーズに加え、国県等をはじめデジタルに関する社会の動向を反映しながら、取組を進めていくものとします。



セキュリティ対策の徹底

本市では情報セキュリティ対策を徹底するため、セキュリティ研修の実施やセキュリティポリシーの見直し、定期的な監査・自己点検等を行っています。

今後も、情報セキュリティに関する最新の動向を把握し、適切な対策を講じているとともに、国から示される情報セキュリティ対策（「地方公共団体向けセキュリティポリシーガイドライン」等）を踏まえ、効率性・利便性を出来る限り損なわないようにしながら、最新技術を活用するなどし、情報セキュリティ対策を徹底してまいります。



デジタル人材の育成

DXの推進にあたっては、全庁的な推進体制の構築やデジタル化施策の企画・立案に加え、導入した情報システムを最大限に活用することも重要であることから、応用的なシステム活用や適宜業務の見直しを検討することのできる人材の育成が必要となります。

そのため、日々進展するデジタル技術に対する理解を深め、各情報システム知識を高めるための研修を実施するとともに、また情報リテラシー向上の取組が必要であり、全庁的に育成を進めることとします。

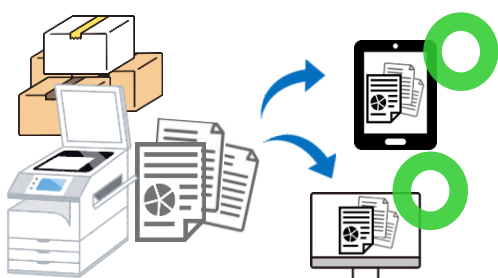


DXの推進とSDGsの関係について

本市は、地域の関係者と連携してSDGsを推進し地方創生を目指す「SDGs日本モデル宣言」に賛同しており、まちづくりの指針である第5次三郷市総合計画にもSDGsの「誰一人取り残さない」という理念を取り入れ、計画期間である2030年の将来都市像を見据えた中でSDGsと総合計画との関連付けを行っています。

本ビジョンの主旨である「DXの推進」は、各分野でSDGsを実現するための手段の一つです。今後とも、本ビジョンの実行にあたっては、DX推進の取組がSDGsのどの目標に結び付くのかを意識するとともに、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に資するよう進めていきます。

ペーパーレス化推進の取組においては、印刷量削減に伴う省エネルギー化等がなされ、SDGsの目標のうち、9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、10「人や国の不平等をなくそう」、11「住み続けられるまちづくりを」に貢献することとなります。



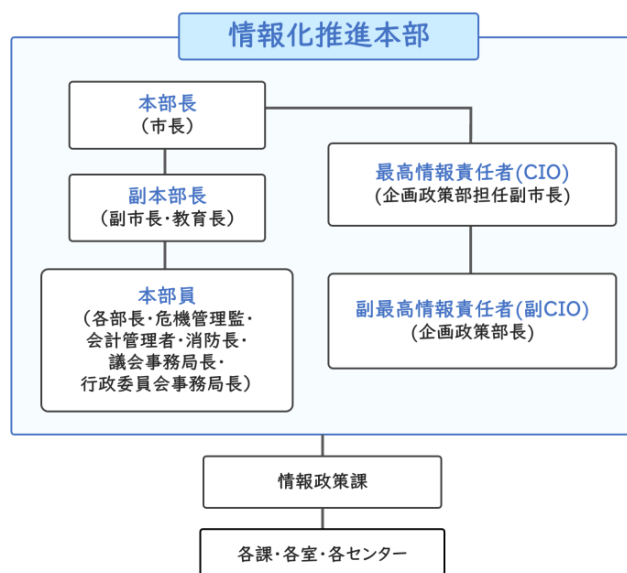
SDGs (Sustainable Development Goals) は、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、平成27年(2015年)の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



推進体制

市長を本部長、副市長と教育長を副本部長とし、各部長等で構成する「情報化推進本部」の下で、特定の分野に偏ることなく網羅的に本市のデジタル化を検討・推進していきます。





三郷市DX推進ビジョン (概要版)

発行 三郷市 令和6年3月

編集 三郷市企画政策部情報政策課

〒341-8501

埼玉県三郷市花和田648-1

TEL:048-930-1111(代表)

FAX:048-954-3027

URL:<https://www.city.misato.lg.jp/>